

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

下水道維持課

実施方針	Ⅱ 安全・安心なくらしの実現	施策目標	1 浸水に対する安全・安心なまちづくりを推進します	施策	② 公共施設における雨水流出抑制の推進
------	----------------	------	---------------------------	----	---------------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	土地利用の変化や低い土地の形状などに伴い浸水被害が発生している地域では、引き続き、下水道(雨水)の整備に取り組みます。							
どんな問題を解決するか【施策】	公共施設の建て替えなどを行う場合には、関係機関と協議・連携を図り、地下貯留などの雨水流出抑制施設の設置を進めます。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①公共施設に広く雨水流出抑制施設を整備することにより、浸水被害の発生しにくい都市づくりを長期的かつ継続的に取り組みます。 ②公共施設に設置された雨水流出抑制施設の効用を十分に発揮させるために、公共施設管理者に対して、維持管理の周知・徹底を図ります。							
期間	平成31年4月		～		令和2年3月			
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	0	0	0	0	0	0	
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
人件費	8,690	8,690		8,690	8,690		100%	
どういう成果を達成するか【成果指標】	①公共施設の建て替えなどを行う際には、必要対策量を満たした雨水流出抑制施設が計画・設置された状態。 ②公共施設管理者に対して、雨水流出抑制施設の維持管理の周知・徹底を図ることにより、雨水流出抑制施設の貯留・浸透機能に支障が生じない状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容					
中間評価 □	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	①雨水流出抑制施設の事前協議を実施。					
67点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	①下半期においても、公共施設管理者に対して、設置場所の地形、地質、土地利用、安全性、維持管理等を総合的に勘案した雨水流出抑制施設の提案を実施予定。 ②公共施設管理者に対して、雨水流出抑制施設の維持管理の周知・徹底を、検査時に実施予定。					
	どのくらい進んだか【進捗度】	執行(契約)事業費	0千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた	
		予算執行率			評価者結果	B 予定通りの成果を上げた	
終了時評価	どういう成果を達成したか【達成状況】	①公共施設管理者に対して、3件の事前協議を行い、設置場所の状況等を総合的に勘案した雨水流出抑制施設の提案を実施した。 ②公共施設管理者に対して、3件の完了検査を行い、雨水流出抑制施設の維持管理の周知・徹底を実施した。					
71点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】	公共施設の建て替えなどの際に、雨水流出抑制施設設置を公共施設管理者に対して要請しているものの、その必要性が浸透していないことから、今後も広く関係各課に対して周知していきたい。					

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						4	4	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						4	4	
中間	15	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						3	4
終了	16	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						4	4
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						4	4	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						3	4	
中間	14	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						3	4
終了	16	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						4	4
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						3	3	
	合目的性	下水道使用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						3	3	
中間	14	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						4	4
終了	14	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						4	4
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？						3	4	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？						3	3	
中間	12	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？						3	3
終了	13	成果	成果指標を上まわっていますか？						3	3
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						3	3	
	タイムコスト	時間=コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						3	3	
中間	12	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						3	3
終了	12	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						3	3

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	B	雨水流出抑制施設の整備を促進するとともに、その維持管理について周知を図った。	B
効率性	B	効率的な施策を実行するため、長期的視点に立ち、雨水流出抑制施設の適切な維持管理方法について周知・徹底を行った。	B
有効性	B	公共施設に広く雨水流出抑制施設を整備することにより、浸水被害の発生しにくい都市づくりに寄与した。	B
説明責任	B	窓口で雨水流出抑制指針・マニュアルを配布し、雨水流出抑制の基本的な考え方について説明を行った。	B
組織学習	B	事前協議の際に疑義が生じた場合に、係内で話し合い等を行うことで、適切に雨水流出抑制の設置を実施することができた。	B
総合評価	B	今後も適正な雨水流出抑制施設の提案及び維持管理方法の周知・徹底を図るとともに、限られた人員で最大の効果があげられるよう努力していく。	B
		次年度方針 現状維持で継続	